



大阪早稲田倶楽部



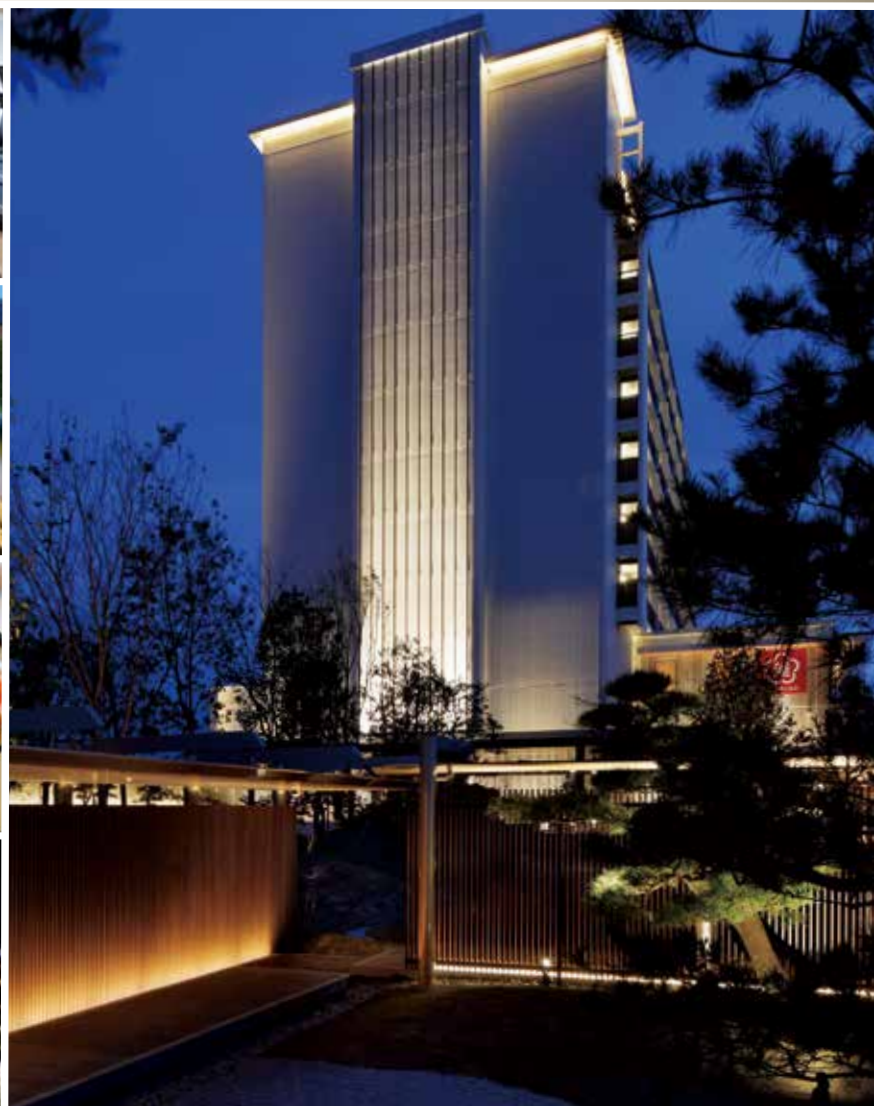
2016. summer

vol.171

総会報告：大阪早稲田倶楽部定時総会……	1
ご挨拶：理事長からのメッセージ……	2
総会講演：早大と奈良医大のコラボで新しいまちづくり……	3
ゴルフ：ライバルに苦杯―早慶ゴルフ大会……	4
特別寄稿：私の暗算履歴書……	5
食べ歩き：中国料理の名店「青椒」で食す……	6
食べ歩き：美味 穴子に大満足……	7
早稲女会：ワセジョここにあり……	8
テニス：「テニスをやってみたい」というあなたへ……	9
Wフォーラム：講演「粉飾決算を見抜く」……	10

特別寄稿：されど胡麻、菜食健美！……	11
稲雲会：俳句会一年の歩み……	12～15
ハイキング：クマザサの海をかき分けて歩きました……	16
ハイキング：京都の穴場での桜見物をしました……	17
史談会：錦一光を織る……	18
学活の杜：学問の活用を本旨と為す……	19
平成28年度役員・理事名簿……	20・21
倶楽部祭：倶楽部祭に集う……	22
校友会：校友会大阪府支部 紹介……	23
収支決算書／倶楽部活動実績・計画……	24
早稲田リレーマラソン開催／編集後記……	25

早稲田大学校友会会員様 特別優待



厚生労働省認定 温泉利用型健康増進施設 神戸みなと温泉 蓮

京阪神初の「温泉利用型健康増進施設」に認定された神戸みなと温泉 蓮は、
神戸の中心地三宮からほど近く、温泉を利用した健康づくりを図ることができる施設です。
海の恵みを受けた天然温泉に身を委ね、日々の喧騒から離れて心身を癒しお寛ぎいただけます。

日帰り利用入館料金

期間：2017年7月31日まで
※除外日あり

[平日]	通常 2,300円	▶	特別料金 2,000円
[土日祝]	通常 2,700円	▶	特別料金 2,400円

※ご利用時にお名刺を頂戴いたします。
※中学生未満のお子様のご利用はご遠慮いただいております。
※表示料金に別途消費税・入湯税を申し受けます。サービス料はいただいております。120167
120168



ご予約・お問い合わせ
神戸みなと温泉 蓮

〒650-0041 神戸市中央区新港町1-1

Tel 078-381-7000

<https://ren-onsen.jp> 神戸みなと温泉 蓮 検索

大阪早稲田倶楽部定時総会

大阪早稲田倶楽部の2016年度定時総会が5月13日、大阪新阪急ホテルで開催された。130人が出席し、第一部の講演会では奈良県立医科大学の理事長・学長で早稲田大学招聘研究員の細井裕司さんが「早大と奈良医大が行うMBTによる日本創生～少子高齢化社会への対応、産業創生、地方創生～」のテーマで講演した。

第二部の総会では吉川一三会長（昭45年商）の挨拶に続いて、2015年度の活動報告、決算および16年度の活動予定、予算が審議、可決された。

また、永年にわたって史談会ならびに俳句会の代表として尽くされた田中宏氏（昭33年文）より、これら2つの会の運営費残金の644,788円が寄付されたことが報告された。倶楽部として別口座を用意し、有効活用していく。

役員人事では、任期2年の新任理事33人が選任された。理事は残り任期1年の35人と合わせて68人となる。総会後の理事会で、退任した野村公平理事長（昭47年法）に代わり、島田隆史氏（昭54年政経）を新理事長に選任した。島田氏は阪急電鉄を経て、2013年より阪急不動産代表取締役社長。

副理事長は、竹田雅幸氏（昭47年商）と小泉じゅん子氏（昭47年文）の2人が退任し、新たに尾田沙智乎氏（昭52年商）、小西康仁氏（昭52年商）、田村昌之氏（昭54年法）、森本宏氏（昭60年法）の4人を選任した。副理事長は留任を含め、7人となる。監事は副理事長になった田村氏に代わり、種田ゆみこ氏（平1年商）が就いた。

総会には、来賓として藁谷友紀・早稲田大学学長代理、校友会京都府支部長、滋賀県支部長らが出席し



挨拶する吉川会長

た。第三部の懇親会では和やかな宴が続き、大阪稲門グリークラブの男声合唱が美しいハーモニーを聞かせた。

（役員・理事名簿、2015年度決算、16年度予算、活動計画などは別ページを参照）



新理事長に熊澤氏

倶楽部の理事長には5月の総会後の理事会で島田隆史氏が選任されたが、その後、島田氏は阪神高速道路株式会社代表取締役専務に就任されることになった。公益性が高い同社の代表取締役として他の役職を兼ねないことになっているため、倶楽部の理事長を辞任された。6月に開いた理事会で新理事長に熊澤一郎氏（昭51年商）を選任した。

熊澤氏は株式会社財産プランニング研究所代表取締役で、日本不動産鑑定士協会連合会副会長を務めている。熊澤氏のメッセージは2ページに。

美しいハーモニーの大阪稲門グリークラブ



史談会、俳句会に尽くされた田中宏さん（右）

理事長からのメッセージ

大阪早稲田倶楽部 理事長 熊澤 一郎(昭51年商)



熊澤一郎さん

この度、島田隆史さんの後任として理事長を拝命した熊澤一郎です。

会員のみなさま方のご協力をえて、歴史と伝統のある大阪早稲田倶楽部がさらに盛り上がり、みなさま方の交流と結束が深まるよう努める所存でございます。

さて、早稲田大学へ進学するのは、私どものころは地方出身者が7~8割を占めていたと思います。それが今では逆転して自宅通学が7~8割だそうです。下宿・アパート代や授業料などの負担を考えると地方から送り出すのが難しくなっているのでしょうか。大阪からの進学も少なくなっていますが、それでもわが母校を志してくれる若者にエールを送りたいと思います。

大阪早稲田倶楽部は大阪出身の校友だけの集まりではありません。お仕事の関係だったり、ご家族の転居だったり、大阪暮らしが初めてという方も少なくありません。大阪在住または在勤の方が多くいますが、京都に住んで神戸で勤務という方など、近畿、関西を広い意味で大阪ととらえていただいて、倶楽部の仲間になってもらっています。転勤で大阪を離れた方や退職後、郷里へ戻られた方なども地方会員として継続して入っていただいています。倶楽部ライフが充実し、気のおけない会員の和気藹々とした雰囲気はみなさまを引き付けているのではと思っています。

若い世代からご年配の方まで幅広く楽しくお付き合いできるのが倶楽部の特徴です。部

会の活動も盛んです。食べ歩きやハイキング、囲碁、ゴルフ、俳句会、テニス、歌声サロン、英会話、写真部など多彩です。関西財界の第一線の経済人による講演会「学問活用の杜」や歴史を学ぶ史談会、企業見学会などもあります。花見や落語などを楽しんだあと銭湯で一汗流して、喉を潤してという「湯ハビリ愉会」は人気部会です。青年部会は若手のみなさんの出会いやビジネスの情報交換などで活気があります。大阪早稲田女(ワセジョ)会というのもあります。女性会員が元気いっぱいです。

4月には倶楽部祭、5月に倶楽部総会、春秋に新入会員歓迎会、1月に新年会が公式行事としてありますが、その合間にも暑気払いやクリスマス会、忘年会など折にふれ、集っています。伝統ある倶楽部ですが格式ばったところがなく、先輩も後輩もなごやかに親睦を深めることができるのが素晴らしいと自負しています。この倶楽部がいっそう充実したものとなり、さらに多くの方がお仲間入りいただけるよう、私は非力ではありますが、精いっぱい努力したいと思います。みなさまのご指導とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



早大と奈良医大のコラボで新しいまちづくり

5月13日の大阪早稲田倶楽部総会では、奈良県立医科大学の理事長・学長で早稲田大学招聘研究員の細井裕司氏に講演いただいた。奈良医大は、2012年より早稲田大の先進理工学部から学生2名を転籍で受け入れ、将来、医師の資格を持つ研究者として早大に送り出すシステムを構築。細井氏はその立役者であり、早大と今後も密に連携して、生命医学研究の発展に寄与させたいとしている。耳鼻咽喉科の権威で、難聴者に福音となる軟骨伝導を開発した細井氏は住居医学という新分野も開拓し、奈良県橿原市にある奈良医大のキャンパス移転に伴い、大学、病院、街、企業がコラボした新しいまちづくりを提唱。その先進的な取り組みを、総会講演で披露した。演題は、「早大と奈良医大が行うMBTによる日本創生～少子高齢化社会への対応、産業創生、地方創生～」。



奈良医大は75名の医学、看護での教授陣を持ち、論文発表ではその数、研究内容とも世界でもトップレベルです。

奈良医大の現況と予定(イメージ図)
2021年に新キャンパス(教育、研究、看護)完成予定
診療部門(附属病院)は現キャンパスで再整備



医学科・看護学科に75名の教授陣
奈良医大と早稲田大学との共同研究より

奈良医大の新キャンパスで
新たなまちづくりを

2021年に新キャンパスをつくりますが、医学を基礎とした今までに例のない新しいまちを奈良医大と奈良県、橿原市が一緒になっ

てつくります。MBT (Medicine-Based Town 医学を基礎とするまちづくり) 構想で、少子高齢化社会を快適に過ごすまちづくり、新産業の創生、新製品の開発、そしてそれによってもたらされる地方創生です。医療に限らず、あらゆる産業を想定しています。



早稲田とのコラボに熱を入れる細井学長

医師の持つ知識や技術は膨大で、その知識、技術をもっと広く産業に利用すれば、より新しい視点からの産業が生まれ、医学的にも優れた製品をつくりだすことができると確信しています。

早稲田大学と奈良医大は2008年12月に連携協力に関する協定を締結し、奈良医大への早大生の受け入れや相互の特別講座の開催など深いつながりがあります。このMBT構想も早稲田の後藤春彦先生とともに推進しており、今年11月14日には東京の大隈講堂で奈良医大と早稲田大、MBTコンソーシアムの主催で1,000人規模の国際シンポジウムを開催します。「早大と奈良医大が日本を創生する」との演題を掲げています。MBT構想は内閣府の地域活性化モデルケースにも採択されており、数多くの企業から高い関心を寄せていただいております。今後も奈良・橿原の地から生み出される新しいまちづくりに注目いただきたいと願っております。

オリジナル レターセット倶楽部

Original Letter set Club

ネット上で封筒、便せんの色を決め、写真を選んで注文するだけで
オリジナルのレターセットが“カンタン”に出来上がります！

小ロット対応！ 5パック1セット～(1パック：封筒6枚、便箋12枚) **2,260円(税込)**

詳しくは
ホームページをチェック！

封筒、便せんの色と柄が選べます。

好きな写真を入れる事ができます。

デジカメ・スマートフォンで撮影した写真でOK！

スマートフォンからでも作成・注文OK！

宝文社 レターセット倶楽部 検索 **TEL (06) 6352-0456** 株式会社 宝文社 担当：林

ライバルに苦杯 —— 早慶ゴルフ大会

稲部 勝博(昭60年商)



5月21日、快晴のもと、大阪早稲田倶楽部対大阪慶應倶楽部のゴルフ対抗戦が、名門・茨木カンツリー倶楽部・西コースにて開催されました。

季節的にもコース的にも申し分のない設定のもと、両校の37人が参加。プライドをかけた熱い戦いが繰り広げられ、コースのあちこちで、歓声とも悲鳴ともとれる笑い声が響いて、楽しい一日を過ごせました。

第10回を迎える記念すべき大会でしたが、勝敗の方は、2年連続で大阪早稲田倶楽部が苦杯をなめさせられる結果となりました。通算成績は早稲田の6勝、慶応の4勝です。

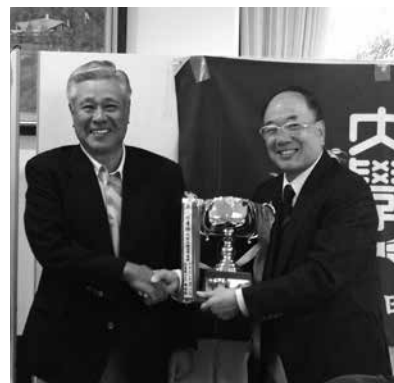
上位20人では、早稲田、慶応が10人ずつで仲良く分け合いましたが、スコアのわずかの差で無念の敗退となりました。個人戦も1位、2位は慶応に取られ、悔し涙を流しましたが、ベストグロスはチームキャプテンで校友会大阪府支部副支部長の竹田雅幸先輩(昭47年商)と不肖、ワタクシが82で取らせていただき、一矢を報いることができました。さらに、竹田先輩のウィットとユーモアに満ちた当意即妙の見事なスピーチに表彰式が大いに沸き、溜飲を下げることができま

した。

大阪慶應倶楽部の銭高一善会長のご挨拶の中で、やはり早慶のOBが中心となって大阪の経済を盛り上げていかなければならない、との熱い思いのこもった

お言葉があり、参加者一同、明日への活力としてこの言葉を胸に茨木CCを後にしました。

私的見解ですが、この早慶戦、勝敗に拘っていた若いころ、日常に追われて忘れかけていた頃と人それぞれの思いがあるとは思いますが、勝っても負けても早慶戦に参加している喜びを実感し、自然と目じりが下がっている自分を顧みて、これからも良い歳の取り方をしなければと思う良い一日でした。



稲門上位 15 人 成績表 (左端の数字は全体での順位)

順位	氏 名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
3	伊藤晴夫	41	45	86	14.4	71.6
5	竹田雅幸	40	42	82	8.4	73.6
7	稲部勝博	42	40	82	8.4	73.6
8	金本基弘	42	43	85	10.8	74.2
10	小西康仁	43	44	87	12.0	75.0
12	柏木行道	46	44	90	14.4	75.6
14	前田 修	47	42	89	13.2	75.8
15	池部 亨	49	51	100	24.0	76.0
17	藤井俊男	45	48	93	16.8	76.2
19	木下 斉	54	54	108	31.2	76.8
26	徳井隆一	51	53	104	25.2	78.8
28	島田隆史	52	49	101	21.6	79.4
30	宗野正吾	54	53	107	26.4	80.6
31	小原正敏	52	55	107	26.4	80.6
35	酒井敏行	58	66	124	34.8	89.2



The Finest Golf Resort

YOMIURI GOLF

読売ゴルフ株式会社

〒669-1141 西宮市塩瀬町名塩北山

◆よみうりカントリークラブ 0797-61-0112

◆よみうりゴルフウエストコース 0797-62-1121

◆よみうりショートコース 0797-62-1122

さくらコース・光コース

私の暗算履歴書

岡田 秀樹(昭59年商)



皆様こんにちは。この4月に大阪早稲田倶楽部に入会をさせていただきました岡田秀樹と申します。今回は、私の50年に亘る「暗算人生」についてご紹介させていただきたいと思います。

私は、現在54歳ですが、5歳

から珠算に取り組み、現在も珠算・暗算選手として年間15回程度、全国各地で開催されます珠算競技大会にエントリーし、特に読上暗算競技での上位入賞を目指す、という活動を続けております。この50年間で、1983年8月の全日本珠算選手権大会読上暗算競技日本一を皮切りに、2015年1月の全国計算競技大会の読上暗算競技日本一まで、全国規模の珠算大会で読上暗算競技日本一を通算10回獲得（うち英語読上暗算日本一3回）しております。2013年までのパナソニック㈱在職時代の後半14年間は、パナソニック珠算部監督を務めさせていただきました。

私の実家は徳島市内の珠算塾で、私は父由雄から珠算の手ほどきを受け、高校卒業まで指導をしてもらいました。私が小学校5年生だった頃のことと記憶していますが、ある日、珍しく父と母が口論する姿を見ま

した。その日、珠算塾に終了時間ぎりぎりにやって来た生徒があり、父はその生徒の指導を最後までやり、通常より1時間程遅く塾を閉めて食卓についたのですが、その父に対して母が、「そろばんのこととなるとなぜそれほど熱心なのか、理解できない」と食ってかかりました。

父は普段とても大人しい人だったのですが、その日に限っては、母を見据えきっぱりと「わしはそろばんを社会奉仕としてやっとなん、ちゃんとやらんとあかんのや」と言い放ったのです。私は、この時、「この父親に暗算日本一を育てた大先生になってもらわなあかん」と心に誓いを立てました。この誓いが私が今日まで50年間暗算に取り組んできた「原点」となっています。

これまでの私の50年間の暗算への取り組みは、父と二人の家内（前妻は2009年9月に癌のため死去）に支えられてのものでした。私は、来年3月で55歳となりますが、「暗算人生」はまだまだこれからです。暗算の魅力は、研ぎ澄まされた集中状態の中での真剣勝負、にあると思っています。この魅力を追い求め更に研鑽に励みたいと思っています。

40年以上前に心に誓った「暗算日本一になりたい」との思いを今も持ち続けております。そして究極の目標は、「英語読上暗算世界一になること」です。近い将来、英語読上算・英語読上暗算が世界珠算心算大会の正式種目となり、そのチャンスが巡って来るものと期待をしております。その究極の目標に向かい、暗算に励んでまいりたいと思っています。

品と質。その、頂へ。

Geo

ジオ





阪急不動産

〒530-0017 大阪府大阪市北区角田町1番1号 東阪急ビルディング内

詳しくは

お問い合わせ先: 阪急 ジオ倶楽部事務局 TEL: 0120-8923-01 / 受付時間: 午前10時～午後6時 水曜・木曜(定休)

中国料理の名店「青椒」で食す

田村 昌之(昭54年法)



3月27日に、JR西宮駅前の商店街にある中国料理「青椒（ピーマン）」で平成27年度最後の食べ歩き会が開催された。

この店は揚野寛さん（昭43年政経）の紹介であった。中国料理は毎年、忘年会や新年会等で慣れ親しんでいるし、これまで食べ歩き会で何度も企画されてきたので期待はしていなかったが、揚野さんの「ヌーベルシノアだよ。」という言葉に惹かれて参加を申し込んだ。

「ヌーベルシノア」とは、インターネットサイトのWikipediaによれば、「西洋の食材を中華の技法で調理したり、フランス料理のように洋風の食器に料理を盛り付けコース料理のようにして1品ずつ提供した中華料理を指す。1980年代に香港で始まった。伝統的な中華料理よりも油脂の使用を減らし、素材の持ち味を活かす日本料理やフランス料理の技法を取り入れたため、健康志向の消費者に受け入れられた。」とあり、好奇心がそそられる。

ある識者によれば、中国料理は中国本来の料理法と素材によって作られた正当派料理であるのに対し、中華料理は、中国料理をアレンジし、日本人好みの味に作りかえられた庶民的（炒飯、ラーメン、焼き餃子等に代表される）料理ということらしい。

まず最初に出されたのは、大皿ではなく、一人前用の西洋皿の上に盛られた前菜である。中身は中国料理であるがフランス料理のオードブル風に盛られて出

されると、確かに老舗中国料理店とは出され方が違う。次に一人前用の西洋皿でホワイトソースに包まれた魚料理が出された。魚にかけられたソースは、片栗粉のようなトロリとしたものではなくジュレ状であった。その頃にはそれぞれのテーブル上にカラフェに入った紹興酒が置かれ、酒が行き渡るとそれぞれのテーブルで料理談義が弾んで

いた。その後は大皿で料理が出されるようになり、フレッシュ野菜が添えられた海老の揚げ料理、そしてパブリカやズッキーニと共に炒められた烏賊料理が出された。味は広東風の薄味で旬の素材を楽しむ日本人の好みに合わせている。

また、それぞれの料理には西洋料理に使われる野菜が使われており、味や素材はこれまで慣れ親しんできた中国料理の枠を超えていることが分かる。メインの肉料理である酢豚は、フレッシュ野菜が添えられている以外、外見上は何の変哲もなかった。しかし食べてみると甘酸っぱい黒酢ソースの味は絶品であり、目立たぬよう細かく刻み込まれた黒ニンニクがソースの味の深さを増している。

この料理人の腕前は、確かに三宮の某老舗中国料理店で修行したと云われるだけのことはある。その後に出された御飯は、チャーハンやヤキソバの様に油脂、香味ペーストやオイスターソースなどの調味料で味付けしたものではなく、かといってお粥のようなさっぱりしたものでもない。リゾット風の御飯は青野菜や魚介類を混ぜて調理されており、素材の旨味がよく出ていて北イタリア料理を彷彿とさせる。最後は果物のデザートが出されて「ヌーベルシノア」料理のコースは終わりを迎えた。参加された多くの会員には、これまでの中国料理とはひと味違う中華料理を堪能したような表情が読み取れた。

美味 穴子に大満足

井上 敏彦(昭51年文)

今回の食べ歩きは6月25日、堺の穴子です。JR阪和線津久野駅に11時30分に集合。目指すは駅より徒歩10分ほどの堺市津久野の老舗山海料理屋「仁志乃」です。すぐ近くには行基菩薩誕生の地とされる家原寺があります。穴子に愛情を注ぐ28名のみなさんが参加。2時間半の穴子料理のフルコースとビール、日本酒、焼酎、ワイン等、お酒の飲み放題を楽しみました。

協賛をいただいたのは堺市の穴子専門業者「松井泉」の代表で大阪早稲田倶楽部の会員でもある松井利行さん（平5年教育）。昔は堺近海で多くの穴子が獲れたそうですが、近年、漁獲量が減っているため、穴子の食文化を守り、もう一度、穴子で堺の町おこしをしたいとのこと。

穴子のフルコースとは、焼いたものや煮物、造り、肝豆腐、空揚げ、穴子稲荷、昆布じめ粽寿司、八幡巻、一夜干し、骨せんべい、焼き穴子おこわ竹皮包み、穴子出汁の味噌汁などなど。これでもか、こんなものまであるかという穴子づくしです。最初から最後まで目が離せません。

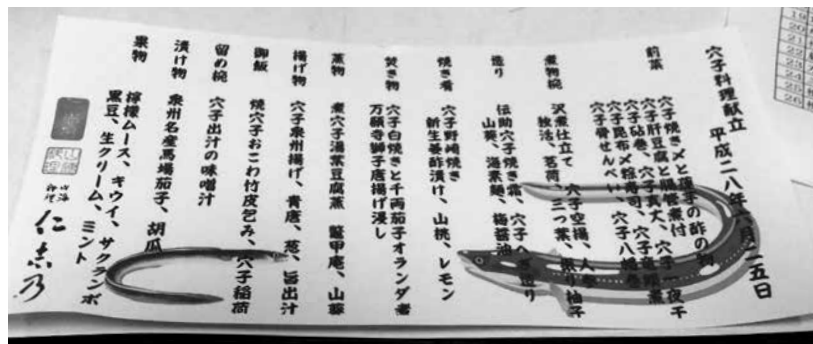
また、松井さんからは、穴子料理に合う純米酒「相



思相愛」、そして麒麟ビールマーケティング大阪支社さんからは一番搾り特製のホップ香る「大阪づくり」ビールを提供いただき、様々な穴子料理とのマッチアージュを堪能しました。満腹、満腹、ごちそう様でした！！

ご参加のみなさま、ありがとうございました。

ついでに言いますと、11月5日は“おいしい穴子の日”に制定されたそうです。なぜこの日かわかりますか。「おひしひあなひ」というのと、05日の0を○（穴）と読んで「穴5」。松井泉さんが提唱し、日本記念日協会の認定を受けています。



野村総合法律事務所

弁護士 野村 公平 昭和47年 法

NOMURA KOUHEI

〒530-0047 大阪市北区西天満 3丁目14-16 西天満パークビル 3号館 3F
TEL.06-6365-0130 FAX.06-6365-5016

ワセジョここにあり

参加者全員で記念写真



大阪早稲田倶楽部の女性会員による部会「早稲女会」のランチ会が6月11日、大阪・天満橋の中華レストラン「東天紅」で開催された。部会として発足して新しいが、ワセジョ同士の親睦をいっそう深めようと初めて企画されたランチ会で、男性ゲストを含め36人が参加した。

倶楽部の女性会員は全体の1割強の約70人。それでも平成組の若手を中心に、青年部とコラボした花火大会鑑賞やクリスマスパーティー、食べ歩き会、ゴルフコンペなどに参加して交流を図ってきた。また、今年の新年会では晴れ着やドレスなど華やかな装いのワセジョのみなさんがステージに集い、ワセジョここにあり、とアピールした。今回は、幹事を務める白原早織さん(平11年人間科学)と豊島恵子さん(昭52年法)が音頭を取って募り、これまで倶楽部の会合にはほとんど顔をお見かけしない方の参加も少なくなかった。

倶楽部会長としてゲスト参加した吉川一三さん(昭45年商)は「早稲田の鎌田総長は今や早稲田は日本一の女子大だと言っておられる。女性の数がそれだけ

多いということです。私の会社(住江織物)でも新入社員のうち女性が4割ほどです。今は女性が世の中で羽ばたいていかなないと社会が成り立たなくなっています。そのような中で今回、ワセジョのみなさんが一堂に集まれた意義は大きいと思いますし、そのパワーをもらって男どもも元気になりたい」と挨拶した。

乾杯の音頭を取った倶楽部理事長の島田隆史さん(昭54年政経)は「安倍総

理の掲げた一億総活躍社会は女性に活躍していただくというものです。この年に早稲女会ができたのは素晴らしいと思います。きょうは素敵な女性に囲まれて緊張していますが、新鮮な気持ちでいっぱいでもあります」と述べた。

各テーブルではなごやかに歓談。「私らが現役のころは女子学生が珍しく、ほんとに今はびっくり」「こんな会が欲しかった。もっと早くできてても良かったかも」「満足、満足。これからもどしどし集まりましょう」などの声が聞かれた。最後に白原さんのリードで校歌を高らかに歌い、再会を約して幕を閉じた。



これから倶楽部ではワセジョが主流に



和田総合会計事務所

株式会社 豊能計算センター

「経営者と共に考える」という基本スタンスで日々努力しています。

多様化するご要望に万全の体制でサポートいたします。

所長 税理士 和田 浩孝 (平成元年 教育学部卒)

〒560-0021 豊中市本町7-4-18 和田ビル TEL:06(6849)5631 FAX:06(6848)1337 mail:hiro-m.wada@tkcnf.or.jp

「テニスをやってみたい」というあなたへ

有田 文男(平6年法)

錦織圭選手の活躍の影響もあり、テニス人気が復活しています。「早稲田にいた頃はテニスサークルにいたし、そろそろ久しぶりにやってみようか」「中高はテニス部だったなあ」「遊び程度しかやったことはないけど、一度は習ってみたい」と興味を持っておられるそこのあなた。大阪市内のインドアテニスコートで、ほぼ毎月1回日曜日に開催される「フジワラ・テニススクール」をオススメします。

開校以来23年間、藤原充さん(昭51年商)がボランティアでコーチを務めておられます。藤原さんは年齢を感じさせない驚異的な体力の持ち主。スキーマの達人でもあります。

スクールでは、準備運動の後、ストレート、クロスの各方向にストローク、ボレーといった練習をし、その日特に強調されるポイントが指導されます。続いて4ゲーム交代でダブルスのゲーム。自分の出番でない時には来た方々と楽しく雑談をするなど、和やかな雰



囲気でテニスを楽しんでいます。年齢層は20代から60代まで様々。柔らかいボールを使用しているため、球のスピードがある程度抑えられており、初心者や足腰に少し自信がなくなった人でも十分楽しめます。

初心者にも中級者にも、それぞれにあった的確なアドバイスがあるので、皆さん楽しみながら技術も向上されているようです。例えばサーブがうまくいかない場合、ボールの上げ方を見て「もう少し前の方に」とか、速くて深いあたりを返球するとき「後ろに引く分遅れるから引かずに」といった具合です。

藤原さんの影響で、私も体を鍛え直すようになりました。これからも「愉快地に楽しく」をモットーに参加し続けたいと思っています。会費はミドル1,500円、ヤング1,000円。お申し込みは、大阪早稲田倶楽部事務局(125@osakawaseda.jp ☎06-6377-2002)までどうぞ。



大阪早稲田倶楽部の皆様は会員としてご利用いただけます
都心でくつろぐ安らぎのひととき。



四季のパーティープラン

各種会合・同窓会の他、お客様招待会・発表会など
ビジネスにもお役立ていただけます。

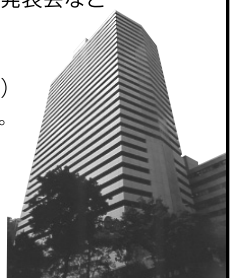
着席スタイル・立食スタイル
お一人様 ¥5,500～ (50名～100名様)
*日曜・祝日貸切プランもご用意しております。

お問い合わせ

☎ 06(6316) 1577・1590

阪急グランドビル 19F

J R大阪駅・阪急梅田駅・地下鉄御堂筋線梅田駅 徒歩5分



メンバーズクラブ 関西文化サロン

講演「粉飾決算を見抜く」

豊島 恵子(昭52年法)



Wフォーラムの講演会を3月18日、関西文化サロンで開催しました。講師は、国内外で活躍されているまさに働き盛りの公認会計士、石原美保さん（平4年法）。テーマは「粉飾決算を見抜く―東芝事件を例に」。タイムリーな時事講演とも

なり、大変わかりやすい解説で、参加者も解説を一言も聞き漏らすまいという熱意に満ちていました。

海外の空港で、街角で、東芝のロゴを目にする度に、日本人として日本を代表するこのメーカーの存在を誇りに思ったものでした。それが今や白物家電と社名使用权は中国メーカーに、虎の子の医療機器はライバル社に身売り、透明性の高いガバナンス制を採用していたはずの会社が「なぜ？」という思いにかられるのは、私一人ではないでしょう。

思えば、一昨年の証券取引委員会に対する内部通報に端を発した一件は、本講演会の直前に58億円もの利益水増しが発覚。結局2,300億円に上る損失隠しが明らかとなったのでした。

これほど巨額な損失の存在に監査法人はなぜ気づかなかったのか、あるいは気づけなかったのか、そして東芝不正はどこまで追及されうるのか。喫緊の問題だけに出席者の関心も高く、会場は皆さんの熱気にあふれていました。

東芝の「不適切会計」は、2002年からと言われています。その手法には、利益の先行計上と損失先送り

や、当期の売り上げを大きく見せかけるための数々のやり方がありますが、損失引当金の過小計上、原価差額を利用する在庫金額調整、部品取引を利用する利益水増しなど、マスコミでも説明を回避する複雑怪奇な事例について、この日は明快な説明がなされました。

東芝の監査を行った新日本監査法人も、原子力事業については不適切な利益操作があったことを承知していたようですが、「圧力」に屈したものとされています。PC事業で行われていた部品取引や原価差額を利用した利益操作はコンピューターシステム上でなされたもので、見抜きにくいかもしれないということでした。

しかし、売り上げは変わっていないのに在庫が増えている、あるいは、売り上げより利益が大きくなっていることは明らかであるのに、なぜ不正操作を指摘できなかったのか。そこに我が国の監査法人が置かれている構造的な弱点があるようです。

305名の会計士で580社に及ぶ東芝本社と関連会社の会計監査をする報酬が約10億円。これでは、公認会計士に事務所スタッフの人件費、その他の経営費用を賄いきれないのが実情だそうです。しかも、監査法人への報酬は、取締役会決議に基づいて支払われる、極言すればお客さんのご機嫌次第のもの（ここがアメリカなどとの違い）である以上、「圧力」は避けがたいところがあるということでした。

果たして、東芝は原子力と半導体だけで生き残っていけるのか？第三者委員会の調査からはずれたところからさらに「ウミ」が出てきそうなだけに、今後も予断を許さない状況であります。

不動産・動産に関わる資産評価を通じて、トータルコンサルティングサービスをご提供

株式会社 財産プランニング研究所

【不動産の鑑定評価】

<http://www.z-plan.jp/>

株式会社 ソリューション・ジャパン

【ABL・動産評価（機械設備・在庫品等）】

<http://www.solution-j.co.jp/>

代表取締役・不動産鑑定士 **熊澤 一郎**（昭51年 商）

E-mail : i-kumazawa@z-plan.jp

<大阪オフィス> 〒541-0041 大阪府中央区北浜 1-5-5 大阪平和ビル 6 階

TEL : 06-6229-0050(代) FAX : 06-6229-0051

<豊中オフィス> 〒560-0011 豊中市上野西 1-10-7

TEL : 06-6854-0002(代) FAX : 06-6849-3355

されど胡麻、菜食健美！

林 仁(準会員)

3年前から、女房が倉敷在住の同級生が送付してくれた「胡麻（金胡麻）」を、夏野菜の一つとして栽培している。各種料理に使われ賞味している胡麻であるが、実際栽培してみてこの小さい胡麻にこれほど手が掛かるものとは！が、実感である。

では何故にそんな手間暇かけて栽培するのか？それは、作ってみて自耕自作であると言う食材への安心感と、料理に使った際の香り、味の良さに尽きると思う。市販で求めた物とは明らかな違いがあるのだ。その上に我が国では、99.9%輸入されているという。これが決定的な理由である。しかし、胡麻そのものでは空腹を満たせない。だが栄養的にも優れ、隠し味的にも欠かせない食材である。これが手間が掛かって作っている理由である。

作付けから収穫まではあまし次の通りである。

①土作り 播種の2～3週間前に、石灰、油粕、灰、鶏糞等を土に入れよく耕して準備

②播種 5月連休明け頃発芽、本葉が2枚になり、茎が成長したら間引きをし、畝に等間隔で2条植えを行う。

③後は1m～1.2mくらいに成長するので、添え木ロープ等で補強し、風などから倒れるのを防ぎ、適度な給水を続ける。

④7月中～下旬に薄いピンクの花が咲きそれが鞘を作る。花は次から次へと上に咲き鞘を作っていく。この時期に蝶や蜂、蜜蜂が花のフェロモンに集まる。

蜂アレルギーを持つ女房は、顔を覆う網付きの帽子が放せない。

⑤9月初めに切り取って収穫し、束ねて天日干しをブルーシートの上で行い、日没には夜露を防ぐためカバーする。雨天も駄目である。その後さらに干す。

⑥干している内に鞘の先が弾け、実（胡麻）が中からどんどん落ちてくる。しかしゴマ粒ほどとはよく言うが、その通りで量はいくらにもならない。

⑦こんなことを10日ほど繰り返し、皆さんの家庭にお持ちの布団叩きを使用し軽く叩き、鞘から出るようにする。乾くほどに鞘から次々に出てくる。

⑧自宅に持ち帰り、実の選別に入る。どうするか？専門農家は如何なされているのか知らないが、我が家ではシートを広げ、距離を取って扇風機の微風を利用した。このことにより実（胡麻）の形をしていても、中味のない物は遠くに飛び篩い落とせる。これにより収穫量の1/6？程度は捨てることとなる。

⑨次に水洗いを行う。さらに中味のない物が浮き上がりそれを除いて洗浄。

乾燥をさせ瓶詰めし一応の完了である。

⑩これを食するには、生のままでは種皮が固く、炒る必要がある。その前に更に選別を行う。2回の選別をくぐったが、胡麻ではない不純物や、ゴミの除去が必要である。これが又手間ひまが掛かるのである。

こうして得た収穫量は8割～7割くらいであろうか？

朝昼晩3食に使用させていただくこともあるが、飽きないし料理が美味になる。人様に聞いた話ではあるが、「油断大敵」という言葉がある。人間身体に油分を切らしては健康上いけないということから語源になったとお聞きしたものである。

健康に毎日を過ごすことが出来る遠因の一つにこんなこともあろうかと？思う昨今です。又、間もなく収穫に向かいあくまでも主役の女房を手伝うつもりである。たかが胡麻されど胡麻が偽らざる感想である。



播種後3週間



7月中旬頃



8月末



納屋の屋根を利用した天日乾燥 9月上旬

俳句会一年の歩み (第552回～第554回)

四月句会 2015年4月21日

兼題：日永・初桜・朧・当季雑詠

幾年をまた会ふ人や初桜
門の灯をともし暮の遅きかな
浩一郎

一献の盃一片の初桜
屋台店古本漁る日永かな
こうじ

義仲寺に蕉翁偲ぶ春の果
広重の茶屋めく眺め春朧
青城

団欒や若芽テンプラ庭の柿
生け花の散りても余韻消えやらず
隆

退院の見送る白衣初桜
草競馬騎手凱旋に初桜
いっこう

近衛邸跡に盛んや糸ざくら
むぎんやなひよの啄ばむ紫もくれん
けんじ

横綱の四股で地固め春高野
五分咲きの桜枝垂るる下醍醐
秀寛

ひとり居の所在なき夜の朧月
海棠の小雨に濡れて艶となる
だいち

永き日や犬は欠伸と胴振るい
夢の中日永に君の膝枕
啓一朗

朧夜やポストに落ちる文の音
なににするにあらねど老の日永かな
治

初花といへどほつほつ二三輪
永き日の隈なく巡る一寺かな
喜代

菜の花に見え隠れするランドセル
ハルカスの下界は全て朧なり
京子

落椿耀ふにつけ虚子偲ぶ
枝先にただ一輪の初桜
廣子

花の間に大仏殿や鵲尾光り
山鳩の来てをるらしく庭朧
こうき

五月句会 2015年5月10日

信貴山吟行 兼題：囃目

本堂の舞台を渡り青葉風
護摩の声響き渡るや若葉谷
浩一郎

信貴の峯城郭跡や草茂る
霊場の鳥居トンネル夏の霧
こうじ

護摩焚きし若葉の庭や煙濃し
勤行の声立ちこめし堂若葉
青城

護摩終へて祈る僧侶の汗光る
卯月野や斑鳩そこに信貴の山
いっこう

信貴の山余花散り急ぐごと散りぬ
信貴山の僧もするなり更衣
けんじ

風薫る紫燈護摩や法螺の音
風薫る信貴山城址夢のあと
秀寛

信貴かなた古都まほろばの夏霞
山つつじ毘沙門天に侍るかな
だいち

風涼し寺の縁起の説話聞く
夏椿花には少し早きころ
喜代

薫風に誘はれてゆく信貴の寺
きれぎれに光り輝く若葉かな
京子

俯瞰して斑鳩の里夏霞
木々明り風明りして夏立ちぬ
廣子

足びきの信貴の山波若葉滲む
護摩たきのけむりぞ涼し千手院
一心

草笛にささやく葉ずれ鳥の声
躑躅花吸えば忘れし母の味
礼央

若緑吹き抜ける風に身をひたし
学校の授業のような俳句会
純子

母の日の土産和尚の長話
喬章

大門や毘沙門幟照る若葉
静かなる若葉の中の読経かな
こうき

六月句会 2015年6月16日

兼題：額の花・夏帽子・あめんぼう・当季雑詠

店先の手に取りしより夏帽子
川を向き動かぬままに夏帽子
浩一郎

軒先を賑やかにして額紫陽花
水草のすき間を走る水馬
こうじ

紫陽花に埋もれ地藏の赤頭巾
いつまでも夏帽振りて友送る
青城

古里は新茶の香り流る時
鳥瞰や電車くねくね夏を縫う
隆

額の花清楚でありし頃の妻
夕暮れて寂し水辺にあめんぼう
いっこう

田植機のことことごとと真つ直ぐに
なめくぢらわんさか植木鉢の裏
けんじ

仙人掌の花芽伸びたる鉢二つ
道の辺のお地藏さまの夏帽子
秀寛

落人の村ひっそりと額の花
夏椿夕づく苔にこぼれをり
だいち

通学路声にゆれてる額の花
目の粗い夏帽子置く木のベンチ
啓一朗

寺町の袋小路や額の花
紫陽花や口縄坂は昼の雨
治

額の花沖の色して朝ぐもり
通り抜け許す神社や額の花
喜代

峠道小さくなりゆく夏帽子
額の花濡れて一際美をかもし
京子

夏帽子手に振りかざし駆けて来る
水面をしかと捉へしあめんぼう
廣子

さういへば麦稈帽は物置に
風に向き風に流されあめんぼう
こうき

俳句会一年の歩み (第555回～第557回)

七月句会 2015年7月21日

兼題：百日紅・虫干・夕焼・当季雑詠

虫干やひろひ讀みてはなつかしむ
干し物を入れんとすれば大夕焼
浩一郎

虫干や我のみ知れる和綴本
冠木門彩りを添え百日紅
こうじ

塀越しにこぼれ散り数く百日紅
姫沙羅の咲く宿坊に迎へらる
青城

虫干や匂い恋しきナフタリン
七十年終りの始め夏国会
隆

赤飯を訳もなく買ふ半夏生
校庭の江戸を生ききし百日紅
いっこう

蓆敷き挽ぎしばかりの梅を干す
ぐんと蕊突き上げ咲くる仏桑花
けんじ

虫干や師の軸広げ拝むなり
夕焼けに拝む彼方の浄土かな
秀寛

虫干や夫の遺せし流行りもの
夕焼けの海染むなかを船二三
だいち

夕焼けや童の急ぐ塾帰り
修理せぬ葭戸に残るセロテープ
啓一朗

虫干や風つつ抜ける古座敷
虫干にほどよき風や日もすがら
治

なに程の物は持たねど虫干す
振り売りの京野菜みな夏のもの
喜代

若き日の熱き思ひや百日紅
母の文セピア色なり虫干す
京子

花合歓のほのと匂ひしうす明り
刻々と変はる夕焼海辺に立つ
廣子

向日葵の向きはまちまち夕べかな
この一日風有り無くて百日紅
こうき

八月句会 2015年8月18日

兼題：孟蘭盆・木槿・立秋・当季雑詠

川の辺に山の辺に風秋立ちぬ
棲み古れば親しき木槿そちちに
浩一郎

雨晴れて雲の去来や秋に入る
廃屋に彩り残し白木槿
こうじ

どの家も英霊のあり村の盆
緋座布団置いて僧待つ孟蘭盆会
青城

玉音やどじょう追う田の終戦日
警笛の波静まりて夏は行く
隆

父の歳越えて務むる盆供養
盆僧は恩師でありし神妙に
いっこう

立石寺消え入りさうな秋の蟬
黄ばみたる庄内平野稲の波
けんじ

繁多寺や読経に和する蟬の声
初盆や面影偲び経読める
秀寛

小さき目の線香花火みつめみる
御巢鷹のむすめの許へ盆支度
だいち

盆僧の少し長めの経読みぬ
裁ち落とす枝の下なる秋の蟬
啓一朗

給油所に法衣の僧や孟蘭盆会
旅人は宿の浴衣や盆踊り
治

打寄する浪の入江の魂送り
女子寮の塀のうちなる花木槿
喜代

立秋やひとすぢ風の忍び来し
孟蘭盆や喧騒消えし御堂筋
京子

酔芙蓉色を増しつつ翳りゆく
身ほとりにさと風の来て秋立ちぬ
廣子

次いそぐ盆僧お茶に手をつけず
盆会とて京菓子さげて子の来る
こうき

九月句会 2015年9月15日

兼題：颱風・芒・蓑虫・当季雑詠

思はざることも起りて水澄める
あめつちのあはひ蓑虫ぶら下がる
浩一郎

ぶうらりと糸に縋るや鬼捨子
田舎駅蓑虫揺れて人気なく
こうじ

爽やかや木の間隠れに赤き屋根
席入りや柴戸潜れば月の露地
青城

台風一過流れる音の腹にしむ
秋夕日レールに落ちて火の玉に
隆

犬抱いて屋根に二人や秋出水
日が暮れて芒野をかけ下りけり
いっこう

廬山寺の紫の濃ゆき桔梗かな
鯛雲スーツケースを軽やかに
けんじ

国分くる峠の道や芒風
花芒備前に活くる茶会かな
秀寛

みの虫の糸いっぽんの日和かな
芒野にふく風白き夜明かな
だいち

まっすぐにただまっすぐに芒かな
曲げてまで生きるは知らぬ芒かな
啓一朗

みのむしの蓑暖める西日かな
寂として蓑虫吊るす大榎
治

芒野に入れば人声遠きかな
峠なる国界何処芒原
喜代

蓑虫の生命預けし細き糸
みどり子の産着干したる秋日和
京子

素十句碑辺りひとときは虫すだく
雨風に打たれ萩叢哀れなる
廣子

畔道に紅点々と曼珠沙華
如何に在る遠きふるさと秋出水
こうき

俳句会一年の歩み (第558回～第560回)

十月句会 2015年10月25日

嵐山・嵯峨野吟行 兼題：囀目

秋深き嵯峨野の宮の小柴垣
竜胆の鮮かに立つ苔の石
浩一郎

散策の心弾むや秋日和
築地越え紅葉顔出す直指庵
こうじ

笠と蓑かかり落柿舎秋日和
もみじにはいささか早き嵐山城
青城

落柿舎や芭蕉の句碑や柿残る
天龍寺白砂の庭木の実落る
いっこう

役終へしなれどへの字の案山子かな
異人乗せ秋の嵯峨野を車夫駆ける
けんじ

秋の日のわびしき小家柿吊るす
古民家に薄日あたりて柿の秋
だいち

団栗や踏み割る音色乾きをり
行秋や手水冷き嵐山
啓一朗

投げ入れに藤袴など然りげなく
落柿舎や蓑笠の古り秋深む
喜代

落柿舎の天地に響く鹿威し
落柿舎の秋風うけし句碑めぐり
京子

笹垣のつづく嵯峨野路秋惜む
木漏れ日を浴びてゆるりと紅葉狩
廣子

曹源の池に映えたる紅葉かな
おちこちの桜紅葉や天龍寺
こうき



十一月句会 2015年11月17日

兼題：大根・小春・落葉・当季雑詠

子のあそぶ声に小春の里となる
大根をえいぞと引けばあつけなし
浩一郎

立話尽きることなき小春かな
大根を抜きたる穴の暗さかな
こうじ

それぞれの羅漢落葉に埋もれて
脇本陣裏庭なれば大根干す
青城

我が住処落葉まみれの庭狭し
落葉掃終へし子の手や握り飯
いっこう

埋木の舎のつはぶきのひつそりと
柊の群がり咲ける裏鬼門
けんじ

抱き地藏抱めて祈るや秋遍路
濡れ落葉踏みしめ登る山の寺
秀寛

夕影のわびしき寺や大根干す
日当りてアルプス遠く大根引く
だいち

大根の葉も食とせし日のことを
落葉いま跳ねると見れば野鳥かな
啓一朗

禅寺の庫裏のぞめきや大根漬け
落葉掃く背に降りかかる落葉かな
治

落葉踏む音に黙して二人かな
藍鉢の粗炊き大根飴色に
喜代

木々の透け青空広き落葉踏む
陽を浴びて明るく染めし柿すだれ
京子

一筋の光となりて木の葉散る
堂塔の翳り濃くなり冬来る
廣子

しばらくは散るままにして木の葉かな
大根の引き跡残る畦三筋
こうき

十二月句会 2015年12月15日

兼題：年末一切・冬の日・鴨・寒さ

芦の辺に鴨寄る頃や夕支度
年の暮逃れて森の日溜りに
浩一郎

登校の子ら小走りの寒さかな
田圃道一直線の寒さかな
こうじ

くくられしまゝ一叢の菊枯れぬ
大手門触れて冷たき乳房鉄
青城

山眠る工事の音の終えはてて
お日さまの匂う布団の嬉しさよ
隆

厚切りの鰯あり舟屋伊根の宿
六甲や明治の暖炉薪燃やす
いっこう

冬の月三門影を落しけり
一心に仏具を磨く年用意
けんじ

袖子二つ浮かべ湯舟に身をゆだね
除夜の鐘合図に点火護摩の壇
秀寛

木曾川の水涸れ白き寒さかな
香ながれ漱石の墓冬ざるる
だいち

寄鍋やうどん玉だけ人数分
冬の朝祝電俳句も披露され
啓一朗

冬の日や川上村は谷の底
暁や湖に鴨撃つ弾丸の音
治

電飾の歳晩われも透きとほり
黒雲の去り六甲へ冬日かな
喜代

菰樽に寒さも共に巻きしかな
日に透けし激しく燃えし冬紅葉
京子

一夜さの風荒ぶりて枯木立
雨しとど増々黒し冬木立
廣子

閑といふひとときにある寒さかな
番い鴨群れたる中の外れ鴨
こうき

俳句会一年の歩み (第561回～第563回)

一月句会 2016年1月19日

兼題：新年一切・煮凝り・風花

森に古る木々新玉の年の風
稿を終へ真夜煮凝りに厨酒
浩一郎

垣根越し普段着ままの年賀かな
風花の白き小菊を隠しけり
こうじ

宝恵駕の髷微笑みて通り過ぐ
産土の神鎮もるや寒の杜
青城

曙や心静ませ霜を踏む
嚴寒の曙見つめ岩頭に
隆

風花や六甲おろし海に舞ふ
箱根路の歓声聞きつ寝正月
いっこう

来ては去りまた来ては去る冬の雲
ためらひつ終ひ支度や老いの春
けんじ

開白の御修法の列にご宝号
初詣厄除祈禱信貴の山
秀寛

深深と雪積み重ね永平寺
風花や輪島朝市しまふころ
だいち

宝恵籠の切り火に白き項かな
神鹿に舞ふ風花や大社
治

初風の煌めく瀬戸を渡りけり
お元旦揃ひし顔のうれしさよ
喜代

水仙のいつはりのなき香りかな
寒月や打ち寄す波に岩光り
京子

見馴れたる景の新たなや初電車
神籬も賽銭箱も松の内
廣子

燃え上がるやうな広がり冬落暉
風花の散華の中の浄土かな
こうき

二月句会 2016年2月16日

兼題：立春・春時雨・猫柳・当季雑詠

堂島や橋を渡れば春時雨
話みなはや春立ちしことばかり
浩一郎

一人居の窓辺を濡らす春時雨
春立つも空に粉雪の舞ひにけり
こうじ

路地奥に機織る音や春時雨
藁屋根に風情添へたる庭の梅
青城

猫柳くぐりて飛ぶや飛石を
それぞれに知恵しぼりおり寒の草
隆

立春や昨日の鬼の大学生
竹林をゆらし嵐山春時雨
いっこう

春の村八幡講の幟立ち
主留守古木の梅の馥郁と
けんじ

お大師の産湯の寺の春時雨
蓑笠に護られ長谷の寒牡丹
秀寛

春しぐれ八坂の塔へ石畳
立春の日の当たりたる薔かな
だいち

傘あれど手をかざすのみ春時雨
悔ゆる身を叱咤するかや春一番
啓一朗

息災の身に立春の日差しかな
富士の水きらめく湖や猫柳
治

菓子箱に立春大吉鬼の面
福の字の百態掲げ春を祝ぐ
喜代

春時雨若き二人は傘要らず
芹摘みの時の経つのも忘れおり
京子

白梅の風の中より咲き初むる
土の香の灰と匂うて春めきぬ
廣子

春時雨去りて光の水の玉
春立ちて古里の土柔らかく
こうき

三月句会 2016年3月15日

兼題：蜺・水温む・春の山・当季雑詠

古る街の朝なに来たる蜺売
父好み母作りたる蜺汁
浩一郎

空晴れて声に気合の蜺売り
浜に干す釣舟手入れ水温み
こうじ

春めきし畦が縁取る棚田かな
紅白の梅の方立華やかに
青城

登校の赤白黄帽地虫出づ
蜺汁通いしママはもういくつ
隆

宍道湖や夕日の宿の蜺汁
出直しの旅のはじめや春の富士
いっこう

入相の鐘に急かるる春の旅
お水取り待ち二月堂鎮もれり
けんじ

門前に蜺飯あり石山寺
春風や綱取り場所の触れ太鼓
秀寛

野仏の背に清らなる白椿
三輪山の霞みて遠き雨模様
だいち

かたづけし雛残せる髪飾り
アスパラの雄を好みし岳父かな
啓一朗

湖望む出雲の宿や蜺汁
がやがやと集合写真春の山
治

名ある山名もなき山も春の山
書に倦めば遠き春山淡きこと
喜代

天領の歴史を秘めたる日田ひいな
蜺とり裸足で小川遠き日や
京子

春雨に濡れ反橋の耀へり
大池に水もどりきて水温む
廣子

唐橋の瀬田の夕照蜺舟
まだ遊ぶ子あり公園花ミソザ
こうき

クマザサの海をかき分けて歩きました

時枝 奉之(昭45年院・理工研)

熊笹の海をかき分けて進みます



今回の企画は年2回の宝塚稲門会との合同企画で先方より4名に参加していただき、10月31日(昨年)に18名が参加して六甲山・熊笹峠ごろごろ岳を実施しました。熊笹峠はその名前通りに密生したクマザサに覆われた六甲山系では珍しい峠です。標高710mの宝殿橋までバスを使用するので登りは少なく楽なコースです。宝殿橋で宝塚稲門会のメンバーと初参加の方を紹介し、ストレッチをして出発。このコースはマイナーなコースのために、登山道が十分整備されておられません。いきなり急傾斜の下りがあり、階段になっておらず気休めのロープがあるのみです。皆さん慎重に下りました。その後は密生したクマザサの海をかき分けて歩く珍しい体験をしました。

29分で熊笹峠着。この峠での定番の構図の写真を森岡行規さん親子の協力を得て撮りました。ご協力有難うございます。植物や動物の名前の表記はカタカナですから読みは分るのですが、意味が分からない場合があります。クマザサの正式な漢字名は「隈笹」で、葉の外周に隈があるためです。「熊笹」は当て字で熊とは関係ありません。隈取りができるのは葉が越冬するときに、冬の低温によって特に弱い葉縁の部分が枯れ込むためです。



熊笹峠定番の構図でのスナップ写真

その後は順調に歩いて予定通りに奥池園地着。ベンチが多く昼食を食べるのに良い場所なので、各自が好きなベンチを選んでゆったりと昼食を楽しみました。

ごろごろ岳へのコースはメインルートなので歩きやすく、飯盛尾根をペースを上げて歩き、途中の見晴しの良い脇道で景色を楽しみ49分で到着。三角点のある頂上に標高565.6mの石碑があり、これがごろごろ岳の由来と思われますが実際の標高は565.3mです。

最後の休憩をして、北山緑化植物園へ苦楽園尾根を400m下ります。この下りが予想以上の難路。大きな石が積み重なった歩き難い登山道を苦労して下りました。大きな石がごろごろしているのでごろごろ岳かと思いたくなります。こんなルートなので歩く人は少なく誰にも会いませんでした。

今回はコースタイムが短くて早く下山できたので、銭湯は阪急六甲のふじ温泉で疲れを癒し、懇親会はいつもの六甲苑が貸切でNGのため轟眞屋にしました。山口守幹事は銭湯と居酒屋に詳しいので助かります。宝塚稲門会のメンバーとも懇談して楽しい時を過ごしました。

京都の穴場での桜見物をしました

時枝 奉之(昭和45年院・理工研)

今年の花見ウォークは京都で花見のシーズン限定で公開されている、知る人ぞ知る穴場の佐野邸と平安郷の桜見物を山口幹事が計画して下さいました。佐野邸は桜守として有名な佐野藤右衛門さんの自宅の庭で、平安郷は世界救世教「いづのめ教団」の庭園です。無料で開放して下さいているため桜見物にもマナーが必要です。4月2日に17名が参加して実施し、この週末が花見にはベストのタイミングで天気もよいため、乗り換える京都駅は大変な混雑でした。

今日のコースは距離が約4km と短いので、車の通る道を避けて路地を辿ることにしました。Yahooの地図を5枚印刷して地図上でルートを決め、常に地図を手に持って自分達の位置を確認しながら、どこで路地を曲がれば良いか判断しました。

JR 太秦駅から21分で佐野邸着。現在の佐野藤右衛門さんは16代目です。創業は天保3年(1832年)で代々御室御所に仕え、家業としての植木屋を継承して、京都の桜を代表する丸山公園のシダレザクラ(枝垂桜)の桜守としても有名です。日本各地の名桜の保存に努め、現在約200種を保存しています。増やすための接ぎ木の床がありました。静かに種々の桜を見物しました。

平安郷は近いので5分で到着。3万坪の広大な敷地の中に、1万5千坪の良く手入れされた綺麗な庭園があります。昼食の時間なので広い芝生でシダレザクラ



佐野邸の各種のサクラ

を眺めながら昼食としました。教団の庭なので花見酒は禁止です。食後、丘に登って周りの景色を楽しもうとしたら、立ち入り禁止になっていましたので大覚寺へ出発。

日本のサクラは80%がソメイヨシノで、花見ではソメイヨシノを楽しむ事になります。ところが本日はシダレザクラでした。京都にはシダレザクラの名所が多数あり、京都府の花になっていました。

植物は太陽光を受けるために枝を上方または水平に、地球の引力に打ち勝って伸ばす必要があります。そのためにサクラなどの被子植物では枝の上半分の年輪の間隔を大きくして強度あげて対応しています。エドヒガンから派生したベニシダレザクラ(紅枝垂桜)やヤエベニシダレザクラ(八重紅枝垂桜)は、上半分の年輪の間隔が大きくなりませんので、強度が不足して垂れてしまうそうです。

大覚寺から JR 嵯峨嵐山駅には地図を片手に迷わずに着いて、懇親会を行う京都駅に出ました。花見シーズンなので16名の大人数の席を確保するために、山口幹事が本日は晴天と予想して2日前にアサヒビアレストラン・ルネサンスを予約してありました。お馴染みの巨大なモンサンミッシェルオムレツやソーセージ等でビールを楽しみました。



平安郷のシダレザクラ

錦一光を織る——^{たくみ}匠の技を見る

奥野 富雄(昭49年社会学)

光峯さんの立派な工房に一同びつくり



今年の史談会は「錦一光を織る」がテーマです。京都の織物美術家・龍村光峯さん(昭46年文)を講師に迎えました。

光峯さんは、祖父初代龍村平蔵(光波)さん、父二代龍村平蔵(光翔)さん

の後継者として世界に誇る錦織美術の第一人者で、古代製の復原をはじめ、錦の伝統織物作品、緞帳、記念品などを制作。一方、日本伝統織物保存研究会を設立し、理事長として伝統技術の保存育成に取り組んでおられます。倶楽部では今年2月から12月まで10回にわたり、工房見学を含め、貴重な講演をお願いしています。

4月16日の第3回史談会では、「春の京を体感」に重きをおいて京都探訪を体験しました。3部構成で、まず、28名の方にJR京都駅に参集いただき、バスに1時間近く揺られて上賀茂神社へ。昔から境内にある「斎王桜」「御所桜」「みあれ桜」「風流桜」「賀茂桜」といった古代からある名桜はすでに散って、若葉でしたが、5月5日の行事「賀茂競馬」にそなえた調教が境内で行われており、馬が傍を走り去る迫力に圧倒されました。この神事に携わる家系の方々の小学生と思しき小さい子どもが、父親から乗馬の手ほどきを受けている姿をみて「京都の伝統文化継承のすごさ」を感じ

じた次第でした。「こどもは落馬しても、不思議と怪我をしないんですよ」との言を聞き、なお驚いた次第でした。

昼食後は第2部の「龍村光峯氏宅の工房見学」。上賀茂神社から徒歩10分位で光峯氏の工房へ。玄関に入って京町屋風の作りの3階までの吹き抜けの空間に、参加の女性陣からは「ワァー」とのため息とも歓声ともつかない声が自然と出てきた次第です。この段階で参加は31人に。

各作品が壁面に展示されており、作品の説明を受けるとともに、美しい織物作品を身近にふれ、皆さんしばし呆然とする光景でした。また10数人ほどの方が、機織体験をされました。機織体験で作った錦織物のコースターを各自手にし、完成した作品を誇らしげに皆さんに見せて回っており、この方々の満足感が一番高かったようで、口々に「楽しかったね。」という言葉が出ておりました。



貴重な機織体験もできました

第3部は、日が暮れ、街明かりがともるころ、祇園・八坂神社南門前に、応仁の乱時代から連綿と続く料亭「中村楼」に集合。夕食をとりながら、舞子・芸姑・地方の歌舞の雰囲気と直接触れる体験をし、京文化に浸る1日で締めくくりました。多くの参加者から今日1日、「楽しかった」という言葉を聞き、こちらも癒された1日を過ごしました。



ActiZ

Another story

ネット・ニューリー北大阪株式会社

名誉会長 小西清海(昭和22年政経) / 代表取締役社長 小西康仁(昭和52年商)

学問の活用を本旨と為す

昨年2月にスタートした新企画「学問活用^{もり}の杜」は年3回のペースで開催。この5月開催で5回を数え、毎回、人気を博している。

学問活用とは耳慣れない言葉だが、そもそも、大正2年（1913年）、早稲田大学創立30周年の記念祝典で大隈重信総長（当時）が宣言したもの。大学の基本理念を示す教旨として、「早稲田大学は学問の独立を全うし 学問の活用を効し 模範国民を造就するを以て建学の主旨と為す」と述べた。学の独立は校歌にも盛り込まれ、広く知られているが、学問の活用の認知度は高くない。

当倶楽部は各種活動の中で、硬派の勉強会を企画。関西財界などの第一線で活躍の校友を招いて講演いただき、懇談をするもので、まさに教旨にふさわしい会として「学問活用^{がっかつ}の杜」と掲げた。通称・学活の杜。就活、婚活と活ばやりだが、学活は学を極める正当派の企画だ。校友会大阪府支部と共催し、広く校友に参加を呼び掛けている。

これまでのラインナップは

①「中谷酒造の中国製造拠点における現地マネジメント」 2015年2月16日

（株）中谷酒造 代表取締役社長 中谷正人氏（昭58年法）

中国で日本酒の製造販売を成功させた開拓精神たくましい熱い講演だった。

②「100年の歴史から一オンリーワンビジネスモデルとグローバル展開による成長へ」 2015年6月15日

住江織物（株） 代表取締役社長（当時）吉川一三氏（昭45年商）

環境配慮の製品開発や海外進出ほか積極経営で業界をリードする秘訣を聞いた。

③「民法改正」 2015年9月14日

弁護士伊丹香寿美氏（平16年法）、小仲真介氏（平22年大学院法務研究科）

制定以来120年ぶりの大幅改正の民法はどう変わるのか。わかりやすく解説。

④「ダイビル100年に向けて」 2016年2月15日

（株）ダイビル 代表取締役社長（当時）山本竹彦

氏（昭50年政経）

盤石経営のもと大阪にもっと活気をと力こぶを入れる思いを聞いた。

⑤「21世紀の阪神高速道路」 2016年5月20日

阪神高速道路（株）代表取締役社長（当時）山澤俱和氏（昭46年法）

関西の動脈とも言える高速道路網の近未来像と大阪の発展について語ってもらった。

会場は梅田の阪急グランドビル19階の関西文化サロン。19時開始で、定員50人。会費は当倶楽部会員は500円、非会員1,000円。講演後の懇親会費（自由参加）3,000円



初回の講師の中谷さん(中央)。懇親会では自社の清酒で一献



「多彩でタイムリーなテーマで学問活用」

平成28年度役員・理事名簿

会 長	吉川 一三	(昭45年商)	副理事長	小林 一則	(昭55年政経)
理 事 長	熊澤 一郎	(昭51年商)	副理事長	森本 宏	(昭60年法)
副理事長	尾田沙智乎	(昭52年商)	監 事	岩崎 勇作	(昭47年商)
副理事長	小西 康仁	(昭52年商)	監 事	種田ゆみこ	(平1年商)
副理事長	豊島 恵子	(昭52年法)	事務局長	和田 浩孝	(平1年教育)
副理事長	田村 昌之	(昭54年法)	会 計	酒井 敏行	(平11年人科)

新任理事
(任期2年)
33名

大内 英男	(昭36年商)	島田 隆史	(昭54年政経)
北原 仁巳	(昭36年法)	中司 宏	(昭54年文)
山田 純子	(昭38年理工)	田村 昌之	(昭54年法)
高野 浩記	(昭39年法)	費川 芳郎	(昭57年教育)
森 一貫	(昭40年政経)	中村 雄一	(昭59年理工)
吉川 一三	(昭45年商)	土永 聡志	(昭61年政経)
藤井 俊男	(昭45年法)	三木 基司	(昭61年教育)
野村 公平	(昭47年法)	滋野 雅之	(昭63年理工)
竹田 雅幸	(昭47年商)	大塚 紹子	(平1年文)
稲田 増光	(昭47年政経)	関 寛之	(平8年理工)
小泉じゅん子	(昭47年文)	白原 早織	(平11年人科)
木下 斉	(昭48年商)	秋元 敬典	(平12年商)
奥野 富雄	(昭49年社学)	岩谷 良平	(平15年法)
伊藤 晴夫	(昭51年文)	浅井 佳穂	(平17年教育)
山口 守	(昭51年文)	八田 禪	(平17年文)
尾田沙智乎	(昭52年商)	北野 后子	(平18年法)
豊島 恵子	(昭52年法)		



北浜法律事務所

KITAHAAMA PARTNERS

弁護士 森本 宏 (昭和60年法)

<http://www.kitahama.or.jp>

□北浜法律事務所・外国法共同事業

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-8-16大阪証券取引所ビル

TEL.06-6202-1088(代) FAX.06-6202-1080

□弁護士法人北浜法律事務所東京事務所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー14F

TEL.03-5219-5151(代) FAX.03-5219-5155

□弁護士法人北浜法律事務所福岡事務所

〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25キャナルシティビジネスセンタービル4F

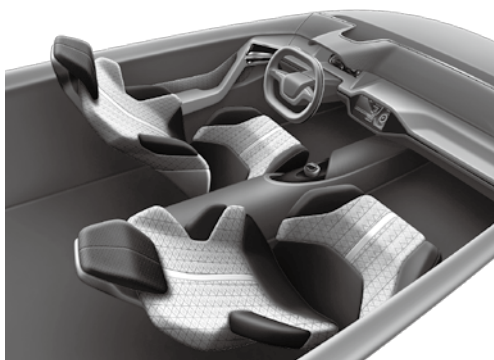
TEL.092-263-9990(代) FAX.092-263-9991

平成28年度役員・理事名簿

現任理事（任期1年）
35名

野中 稔	(昭36年理工)
山原 一晃	(昭37年理工)
大塚征慈郎	(昭38年政経)
津野 英男	(昭40年政経)
森本 充威	(昭40年商)
河田 一彦	(昭42年商)
揚野 寛	(昭43年政経)
小林 哲也	(昭43年政経)
廣末 雅昭	(昭43年理工)
田尾 秀寛	(昭44年商)
向井 利明	(昭44年政経)
今澤 哲朗	(昭45年政経)
人見 亨	(昭45年理工)
山澤 俱和	(昭46年法)
西田 隆郎	(昭47年商)
角 和夫	(昭48年政経)
伊藤 馨	(昭51年法)
熊澤 一郎	(昭51年商)
鳴神 静治	(昭51年商)
藤原 充	(昭51年商)
小西 康仁	(昭52年商)
佐藤 光宏	(昭53年理工)

小林 一則	(昭55年政経)
田中啓一朗	(昭55年社学)
稲部 勝博	(昭60年商)
森本 宏	(昭60年法)
和田 浩孝	(平1年教育)
中村 勇一	(平1年文)
大西 平一	(平4年政経)
古田 哲也	(平4年政経)
梅原 秀昭	(平5年法)
前田 修	(平6年政経)
酒井 敏行	(平11年人科)
藤本 竜太	(平12年教育)
藤田沙穂里	(平16年法)



代表取締役会長 吉川 一三（昭和45年商）

自動車内装材の
グローバルトータルサプライヤー

生産技術力 トータル提案力 環境力 の融合によって自動車内装材の未来を創造

海外拠点 / アメリカ（サウスカロライナ、カリフォルニア）

中国（広州、蘇州、上海）

タイ（アユタヤ）

インドネシア（バンドン）

インド（グルガオン）

メキシコ（イラプアト）



住江織物株式会社

<http://suminoe.jp>

東証一部上場 証券コード:3501



スミノエティジンテクノ株式会社

<http://suminoe.jp/stt>

倶楽部祭に集う

「早稲田の森」で記念撮影



挨拶する新入会員

大阪早稲田倶楽部恒例の倶楽部祭が4月9日、大阪・森ノ宮のKKRホテル大阪で開催された。新入会員の歓迎も兼ねた集いで、50人が参加した。

開会の挨拶で、吉川一三会長（昭45年商）は「早稲田は今は中国や韓国、台湾を中心に留学生が4,800人。海外の大学に留学する早大生は1,500人に上っているとのこと。当倶楽部においても活発な交流が続いています。きょうは新しい会員さんを迎え、楽しく親睦を深めましょう」と述べた。

新人歓迎会は春秋の2回開催しており、この日は会員の紹介やホームページで倶楽部を知った人など10人が参加。弁護士や銀行マン、化粧品会社役員など様々な業界の人が集まった。

岡田秀樹さん（昭59年商）は、前の勤務先のパナソニックで珠算部の部長を務めた。というよりそろばんの暗算の部で日本一になること10回。13桁の暗算がパパッとできるのは当たり前。倶楽部にまた逸材が加わった。

森口尚さん（平8年法）は、吉本興行の落語担当の企画マネージャー。倶楽部での関西演劇文化のすそ野の広がりが期待できそうだ。

家族も一緒に楽しめるのが倶楽部祭で、山本浩之さん（平10年商）は長男惇喜君（2歳）を連れての参加。惇喜君の愛らしい笑顔が参加者の人気を集めていた。

校歌斉唱でお開きのあとは、近くの大阪城公園に歩いて移動し、「早稲田の森」の前で記念撮影。これも倶楽部祭の恒例。桜の時期は過ぎて新緑が出始めた公園を散策し、二次会へと意気軒高に向かった。



家族も参加。
山本浩之さんと惇喜君



企画 *planning*

デザイン *design*

印刷 *printing*

大阪読売サービス株式会社

〒530-0055 大阪市北区野崎町5番9号

お問い合わせ
営業本部 印刷営業部
TEL:06-7732-0089 FAX:06-6881-7235 E-mail:p.eigyou@oys.jp

早稲田大学校友会大阪府支部



校友会とは

早稲田大学の卒業生すべてで組織するOB会で、その数61万人。日本の人口が約1億2000万人なので、ざっと200人に1人がOBということになります。大阪府支部は、府内に在住、在職する卒業生全員が会員で、約8,000人を数えます。1920年(大正9年)に誕生した大阪早稲田倶楽部とともに校友、会員相互の親睦、交流を図っています。事務局は大阪早稲田倶楽部内に置き、校友会本部からの組織活動強化費のほか、みなさんからいただいている支部会費(年間2,000円)で運営しています。

役 員

支 部 長	吉川 一三 (昭45年商)
副支部長	向井 利明 (昭44年政経)
	福井 澄郎 (昭45年政経)
	竹田 雅幸 (昭47年商)
	西田 隆郎 (昭47年商)
	高松 啓二 (昭48年政経)
幹 事 長	小林 一則 (昭55年政経)

定期総会

日 時	2016年11月2日 (水)
会 場	リーガロイヤルホテル(大阪市北区中之島)
講 演	鎌田薫・早稲田大学総長ほか

商議員・代議員

大学本部からの諮問審議、大学への建議を行う商議員は1,000人。代議員は校友会の最高議決機関で1,400人。大阪関係の商議員、代議員は次のみなさん。2016年6月に改選された。任期は4年

◆ 商議員 (本部選出)

小林 哲也 (昭43年政経)	中島 敏行 (昭44年政経)
福井 澄郎 (昭45年政経)	角 和夫 (昭48年政経)

◆ 商議員 (大阪府選出 15人)

向井 利明 (昭44年政経)	吉川 一三 (昭45年商)	山澤 倶和 (昭46年法)
稲田 増光 (昭47年政経)	岩崎 勇作 (昭47年商)	尾下 千明 (昭47年法)
竹田 雅幸 (昭47年商)	西田 隆郎 (昭47年商)	小原 正敏 (昭51年法)
山本 竹彦 (昭50年政経)	熊澤 一郎 (昭51年商)	小西 康仁 (昭52年商)
島田 隆史 (昭54年政経)	田村 昌之 (昭54年法)	森本 宏 (昭60年法)

◆ 代議員 (大阪府選出 12人)

野中 民蔵 (昭40年法)	森本 充威 (昭40年商)	揚野 寛 (昭43年政経)
小泉じゅん子 (昭47年文)	尾田沙智乎 (昭52年商)	豊島 恵子 (昭52年法)
小林 一則 (昭55年政経)	種田ゆみこ (平1年商)	和田 浩孝 (平1年教)
大西 平一 (平4年政経)	酒井 敏行 (平11年人間科学)	秋元 敬典 (平12年商)

第7回 校友会大阪府支部ゴルフ大会

日 時	2016年9月10日 (土)
場 所	よみうりカントリークラブ (西宮市)
組 数	22組88人
競 技	ダブルペリア方式
プレー費	22,000円
会 費	5,000円 (賞品、会食代)
※女性と39歳以下の方は2,000円	
申し込み: 校友会大阪府支部事務局 (大阪早稲田倶楽部内)へ	

新年会

日 時	2017年1月21日 (土) 13時～
会 場	シェラトン都ホテル大阪(上本町6丁目)
主 催	校友会大阪府支部と大阪早稲田倶楽部

評議員

大学の最高決議機関の評議員会(89人)を校友で組織。近畿選出で吉川一三氏(大阪)と中島敏行氏(昭44年政経=校友会奈良県支部長)。本部選出では近畿関係で小林哲也氏(昭43年政経=近鉄代表取締役会長)と角和夫氏(昭48年政経=阪急電鉄代表取締役会長)

収支決算書

(2015年4月1日～2016年3月31日)

収入の部		
会 費		8,344,272
寄付金		714,788
出版協力金		559,568
事業収入		1,849,500
雑収入		361,468
備品売却収入		0
基金取り崩し収入		0
当期収入合計		11,829,596
支出の部		
事業費	事業費	1,902,382
	印刷費	590,756
	会員名簿	0
	小 計	2,493,138
経費	給料・諸手当	3,100,123
	家賃・共益費	1,954,094
	通 信 費	385,333
	消耗品費	1,057,889
	振替手数料	66,226
	慶弔接待費	56,200
	雑 費	384,507
	予 備 費	0
	小 計	7,004,372
	備品購入支出	0
当期支出合計		9,497,510
当期収支差額		2,332,086
前期繰越額		10,524,276
次期繰越額		12,856,362

(単位・円)



ワセジョのパワーで倶楽部も活気づく
(2016年1月の新年会で)

倶楽部活動実績・計画 ◆◆◆

2015年度活動実績

1. 倶楽部財政黒字化の定着化

事務合理化の積極的推進 発送文書費の削減 月次発送資料のメール配信化
会員数：481/647人 481名×150円×8回=577,200円/年 ⇒ 削減効果
新システム導入

2. 早稲田倶楽部祭の実施

4月11日(土)、於：KKRホテル大阪。倶楽部祭終了後に大阪城公園
内の早稲田之森を見学。参加47人

3. ホームページの活用

ホームページからの入会者の対応 15年度実績 15名/52名(前年実績21名)
コンテンツのタイムリーな更新。毎月の行事のカレンダー作成
フェイスブックのグループページの活用(関西演劇文化研究会、早稲女会等)
各種行事案内等の連絡・応募・出欠確認
新システムの活用 行事案内以外の一斉メール 26回/年
大学からのお知らせ、会員の活動の紹介

4. 校友会支部活動との連携

校友会支部と共催の文楽鑑賞会への参加
(新年会とは別の日 1月23日 参加32名)
校友会支部と共催の新年会への参加
(1月16日 参加124名 倶楽部会員のフラダンス披露)

5. 部会活動

- ① 学問活用の杜(勉強会) 年3回(6月、9月、2月)
- ② 関西演劇文化研究会の活動充実(文楽、新歌舞伎座、大阪交響楽団、
ピッコロ劇団、宝塚歌劇、梅田芸術劇場など鑑賞)
- ③ 青年部の活動強化
- ④ Wフォーラムの活発化 毎月
特に「大阪早稲田倶楽部100年の歩み」講演会は2020年の100周
年に向けてタイムリーな企画だった。
- ⑤ 映画試写会 11月20日「杉原千畝」40名参加
- ⑥ 甲子園ボウル応援 12月13日 80名参加

2016年度活動計画

1. 倶楽部財政健全化の維持

さらなる事務処理効率化と諸経費の削減推進

2. 会員の増強による会費収入のアップ

現行会員635名(2016年7月) 目標会員700人

3. 校友会支部行事との連携強化

共催行事である新年会、文楽鑑賞会の積極的な参加者募集

4. 広報活動の充実

倶楽部ニュース、年誌の発行、ホームページの運用強化

5. 新入会員の追補および修正版名簿の作成ルーチン化

6. ホームページの拡充

コンテンツの充実 各種行事への参加申し込みに活用強化

7. サイレント会員の掘り起こし

新システムに各行事の参加者を入力してサイレント会員の実態把
握、連絡強化

8. 新人歓迎会の年2回開催

4月と10月 定着化

9. 部会の本格的活動開始

10. 青年部活動の活性化

在阪企業の早稲田OBとの交流会の企画立案
活動中の若手中心の勉強会を核とした異業種交流会の実施
暑暑払い、クリスマス会、ゴルフコンペの開催

大阪 早稲田リレーマラソン(仮称)を初開催

来年2月4日 吹田サッカースタジアム

瀬古利彦さんも参加

来年(2017年)2月4日(土)、吹田市にある市立吹田サッカースタジアムで「第1回 大阪 早稲田リレーマラソン」(仮称)が開催されます。主催は、NPO法人「ワセダクラブ」関西支部と報知新聞社で、大阪早稲田倶楽部と校友会大阪府支部、早稲田摂陵中高校などが後援します。瀬古利彦さんの参加も決まっています。

スタジアムの1周2キロのコースを周回する競技で、一般・学生(40キロ)、シニア(20キロ)、キッズ・ファミリー(10キロ)の部門があり、1チーム5人~10人での参加となっています。300チームの参加を見込んでいます。

東京では、「早稲田駅伝」として夢の島競技場でこれまでに5回開催され、今年12月3日(土)に第6回大会が開催されます。

編集後記

年誌をお届けします。編集に手間取り、発行が遅くなったことをお詫び申し上げます。

原稿を寄せてくださったみなさま、ありがとうございます。盛んな部会の活動は大阪早稲田倶楽部の特徴でもあります。ワセジョの会も学問活用の杜も人気が高まっています。

新しいお仲間は大歓迎です。4月の新入会員歓迎会で岡田秀樹さんにいきなり寄稿をお願いしたところ、快諾いただきました。何せ暗算日本一10回ですから。ローカル大会を含めると優勝は50回を超えるとのこと。お話ししていると穏やかでごく普通の方ですが、脳内の回路はすごいんでしょうね。13桁の暗算という1兆円ですから。54歳の今もトップを維持されてますので日頃の鍛錬は並大抵ではないと思います。倶楽部の誇りですね。

理事長の野村公平さん、4年間お疲れさまでした。島田隆史さんにバトンが継がれましたが、お仕事の都合で急きょ、熊澤一郎さんにお引き受けいただきました。熊澤さんは会員同士のいつそうの親睦を旨とされています。よろしくお願いいたします。(広報委員会)



大阪早稲田倶楽部

〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35

大阪新阪急ホテル3階

TEL: 06(6377)2002

FAX: 06(6377)2003

URL: <http://www.osakawaseda.jp>

mail: 125@osakawaseda.jp

倶楽部室開館時間: 月~金(祝日、年末年始を除く)

11:00~18:00

編集/大阪早稲田倶楽部 広報委員会

印刷/大阪読売サービス株式会社



阪急阪神東宝グループ

幕が上がる、夢がはじまる。

TAKARAZUKA *Revue*



©宝塚歌劇団

宝塚大劇場

●阪急宝塚駅下車

●お問い合わせ TEL.0570-00-5100

※一部の携帯電話、IP電話などからはご利用いただけません

(営業時間/10:00～17:00 水曜定休)

東京宝塚劇場

●JR有楽町駅、東京メトロ・都営地下鉄日比谷駅下車

●お問い合わせ TEL.03-5251-2001

(営業時間/10:00～18:00 月曜定休)

【宝塚歌劇公式ホームページ】<http://kageki.hankyu.co.jp/> 【宝塚歌劇公式携帯サイト モバイルカラヅカ】<http://sp.takarazuka.tw/>

